

広報

あしきた

2023

4

月号
No.218

春らんまん

学校給食費完全

無償化スタート!





▲新しい公民館を前に写真に収まる参加者

宮浦公民館落成式

3月24日（金）建物の老朽化で建て替え工事が行われていた、宮浦公民館が完成し、地区住民や関係者ら約20人が落成を祝いました。

式では公民館長の上村五十記さんが「令和2年7月豪雨災害では宮浦地区でも未曾有の被害を受けました。区民の多種多様な活動や心の拠り所、ふれあいの場となるよう、有効活用してまいります」と挨拶。来賓で出席した竹崎町長は「令和2年7月豪雨は町全体に甚大な被害をおよぼしました。宮浦公民館の落成は地区だけではなく、町全体の明るい話題です」とお祝いの言葉を述べました。なお、建物の建設や備品の整備には、宝くじ助成事業（コミュニティ助成事業）が活用されています。

寄附金贈呈

3月28日（火）役場で寄附金の贈呈式が行われました。

これは、1月に開催された「芦北町観光まつり」の売上の一部を主催者の芦北町観光協会が贈呈したものです。

贈呈式では田中正一芦北町観光協会会長から竹崎町長へ「芦北町観光祭りの売上の一部です。町のためにお使いください」と目録を贈呈。

竹崎町長は「祭りは大変多くの人で賑わい、久しぶりに芦北町が活気を取り戻せたイベントだったと思います。開催されてよかったと思います。いただいた寄付金は町のためにしっかり活用させていただきます」と述べました。



▲田中正一芦北町観光協会会長（左）から目録が贈呈される

芦北高校林野庁長官賞

3月29日（水）芦北高校の生徒が「令和4年度全国がんばる林業高校生表彰（全国林業研究グループ連絡協議会主催）」において、林野庁長官賞を受賞され、受賞報告のため竹崎町長を表敬訪問されました。

これは、全国の森林・林業に関する科目を開設している高等学校の生徒を対象に、次世代の森林・林業を担う後継者の育成に資することを目的として開催されるもので、今回芦北高校は「地域活動・研究部門」での受賞となりました。

生徒らは「地域と共に森を守る」をテーマに、野生鳥獣の被害について研究を続け、地元猟友会などの関係団体と連携しICT（情報通信技術）を活用した捕獲実証や、ジビエ料理のレシピ開発などの取り組みを発表しました。

林業家3年の吐合さんは「小さい頃から狩猟に触れてきました。シカの好む樹種の研究を今後も続けたい」と話しました。



▲受賞者の吐合陽海さん（前列左から2番目）池田健真さん（同3番目）上村安寿磨さん（左上）



あしきた親善大使
藤井瑞希さん
竹崎町長を表敬訪問

3月10日（金）芦北町出身でロンドン五輪女子バドミントンダブルス銀メダリストの藤井瑞希さんが、芦北町を表敬訪問されました。藤井さんは「芦北町への帰省は1年ぶり、久しぶりの帰郷となりました。コロナなどの影響で開催できなかった『藤井瑞希杯』を開催し、芦北町に貢献したい」と挨拶されました。

竹崎町長は「帰郷を心待ちにしていました。藤井瑞希杯が開催され、子どもたちに元気を与えていただけたら嬉しい」と述べました。

藤井さんは、あしきた親善大使として自身のSNSで芦北町の特産品や観光スポットなどを紹介されるとともに、4月から高橋礼華さん（リオデジャネイロ五輪メダリスト）と共同で、ジュニア育成を行うアカデミーを設立。奈良県を拠点に活動を始めており、今後、日本のバドミントン界を担う選手の育成が期待されます。



▲笑顔で今後の抱負を語る藤井瑞希さん



▲今年が一番ボタルも元気いっぱい

一番ぼたるみ〜つけた

災害からの復興を祈念しているよう

4月1日、内野川で、今季初となるゲンジボタルが確認されました。

当日は気温20℃、湿度75%のホタルが出現しやすい環境が整うなか、ぼたる保護監視員の吉川慶弓さん（大川内東）が監視活動をしたところ、川に生えてる草から飛び立つ淡い光を観測しぼたるを確認しました。

吉川さんは「災害からの復興を祈念するように光を放ち飛ぶぼたるを、これからも見守っていきたい」と話しました。



▲真剣な表情でデコポンを釣る参加者の子どもたち

4年ぶりの開催 芦北町産業祭

3月18日(土)、19日(日)道の駅芦北でこぼんで、芦北町産業祭(主催JAあしきた)が開催されました。令和2年7月豪雨災害や新型コロナウイルス感染症などの影響で、4年ぶりの開催となった今回の祭り。

デコポンをはじめとする、地域農産物の販売や、パルーンアート、ダンス、人気アニメのキャラクターショーなどのステージイベントが行われました。来場者が参加しての「デコポン釣り大会」も行われ、参加した子どもたちはステージ上から真剣な表情でネットに入った獲物を狙っていました。



▲寄贈された積木を手に参加者全員で記念撮影

被災木を有効利用 積木の寄贈

3月28日(火) 淳光育児園で、積木の寄贈式がありました。これは、熊本県のライオンズクラブ国際協会が実施したもので、当日は町内の全保育園の園長と代表の幼児が参加。芦北ライオンズクラブの会員から幼児に積木が手渡されました。

積木を贈呈した同クラブは「令和2年7月豪雨で海岸に漂着した流木を材料として使用し、県内の中高生が製作しました。遊んでもらうことで、災害の記憶を風化させず、子どもたちが笑顔になってくれたら嬉しい」と話しました。



▲いくつかあるかな～人気だった「でこぼん数当て重さ当てクイズ」

久しぶりのにぎわい うらら祭り

3月26日(日)道の駅たのうらで「うらら祭り」が開催されました。当日は朝からあいにくの小雨模様でしたが、開会の午前10時には祭りを待ちわびていた多くの人たちで賑わっていました。

会場ではデコポン、甘夏ゼリー、採れたての野菜などの販売、キッチンカーなどの出店。ステージでは秀岳館高校の雅太鼓、芦北町相撲甚句会の甚句披露もありました。また、正解するとデコポンや加工品が当たる「でこぼん数当て重さ当てクイズ」などもあり、来場者は楽しみながら難問に挑戦していました。



▲新鮮な魚介類を買い求める人たち

装い新たに あしきた港マルシェ

4月8日(土)に芦北町漁業協同組合芦北支所(計石)を会場に「あしきた港マルシェ」が開催されました。

これは、漁協朝市として開催されていたものを、今回新たに「あしきた港マルシェ」に名称を変更し開催されたもので、新鮮な魚介類のほか、採れたての農産物、飲食物の販売などが行われました。

当日は朝早くから、活きのいい魚などを買い求める多くの人たちで賑わっていました。

なお、今後は毎月第2土曜日に開催されます。

2023

芦北うたせマラソン大会

芦北うたせマラソン大会が3月26日、芦北海浜総合公園前をスタート・フィニッシュに開催されました。

4年ぶりの開催となった今大会は県内外から約1,300人のランナーがエントリー。時折小雨が降る中、春の海岸線をそれぞれのペースで楽しそうに、駆け抜けていました。



一斉にスタートするランナー



おそろいのTシャツでハイポーズ



視覚障がいの方も伴走者と一緒に春の芦北を駆け抜ける!



給水を取ってもう一頑張り



桜並木を駆け抜けるランナー



芦北大橋を横目に行ってきます



仮装したランナーも大会を盛り上げました



ここが踏ん張りどころ



早朝からえび飯づくりのボランティア

町の予算を 町民一人当たり置き換えると

町民一人当たりの歳出予算額は「88万2,727円」で、一人当たりの町税額は「13万2,591円」となり、税負担の約6.7倍の行政サービスが提供されています。

◆町民1人当たりにお金の内訳

・高齢者・障がい者・子育てに	196,308円
・魅力的なまちづくりや行政経営に	117,665円
・災害復旧に	147,794円
・小中学校、図書館、生涯学習活動に	72,975円
・ごみ処理や病気の予防に	67,548円
・商工業や観光の振興に	45,627円
・道路や河川の整備に	85,996円
・消防活動や防災に	29,623円
・農林水産業の振興に	40,748円
・議会費や予備費などに	7,001円
・借入金の返済に	71,442円

※住基人口15,724人(令和5年1月1日)で算出

特別会計（水道会計含む）

予算総額 **64億9,900万円**

会計名	令和5年度予算	前年度比
特別会計		
国民健康保険事業	29億5,200万円	▲13.7%
介護保険事業	24億2,200万円	▲0.4%
農業集落排水事業	2億500万円	▲49.1%
生活排水処理事業	6,100万円	13.0%
町有温泉事業	1億3,700万円	8.7%
奨学資金貸付事業	2,400万円	▲11.1%
後期高齢者医療事業	3億3,500万円	3.4%
公営企業会計		
水道事業	3億6,300万円	9.0%
合計	64億9,900万円	▲8.7%

特別会計と水道事業会計（公営企業）の総予算額は64億9,900万円です。令和4年度と比較して6億2,140万円減少しました。主な要因は国民健康保険事業の医療費（療養給付費）が減少したことによるものです。

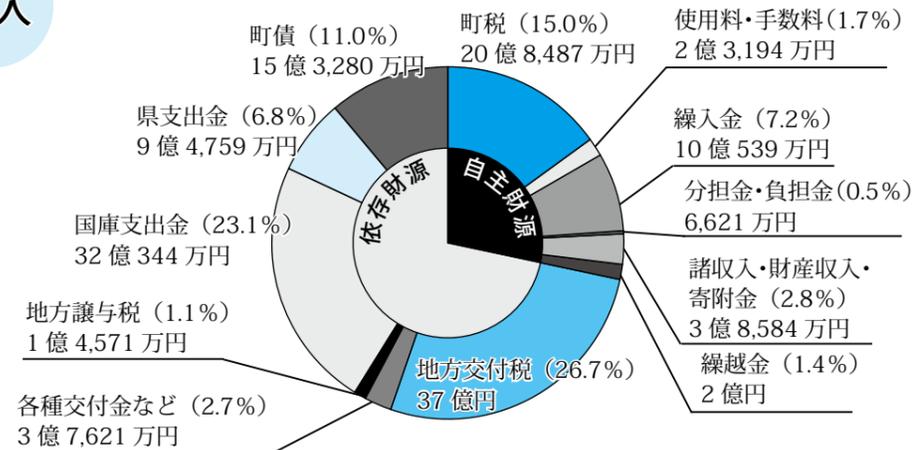
一般会計

一般会計とは、町の行政運営に必要な基本的な経費を計上した会計のことです。

予算総額 **138億8,000万円**
前年比16億2,500万円（13.3%）増

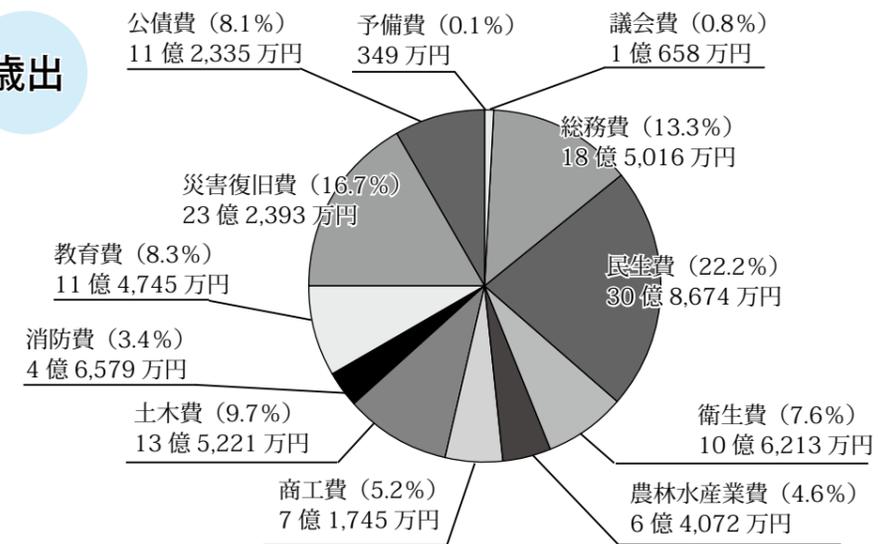
（ ）内は構成比

歳入



歳入については、固定資産税の償却資産の増、長引く新型コロナウイルス感染症や令和2年7月豪雨災害の影響から緩やかな回復傾向を見込み、町税については前年度比2億5,669万増となる20億8,487万円、国庫支出金41億5,103万円、町債15億3,280万円を措置しました。また、地方交付税については、37億円を見込みました。

歳出



災害復旧費は、昨年度から9億1,258万円増の23億2,393万円を措置しました。また、土木費は、地域優良賃貸住宅建設工事などにより7億5,110万円増の13億5,221万円となっています。教育費については、小学校トイレ改修工事や給食費の無償化などにより、11億4,745万円を計上しています。

※予算額の1万円未満の金額は四捨五入しているため、グラフ内の合計額が予算総額と一致しない場合があります。

令和5年度当初予算 主な取り組み

災害からの復旧・復興を加速化させるため、「復興元年+2」として位置付け、「復旧・復興計画の早期完遂」を最優先課題とした予算編成を行いました。

地域活力と雇用を生み出す産業づくり

農林水産業や商工業、観光の振興を図ります。

- 著名人を起用して芦北町の動画を作成
- 地域おこし協力隊を増員（オリーブの普及）
- 有害鳥獣被害防止対策としてわな免許取得費用を1/2補助から全額補助へ

地域で守り育てるまちづくり

町民の健康づくりや福祉、子育て支援の充実を図ります。

- 電子母子手帳システムの導入
- インフルエンザ予防接種の費用を助成
- 子ども医療費は引き続き18歳まで無料
- 子育て支援センター新設

郷土の未来を育む人づくり

教育環境の整備をはじめ、文化・スポーツの振興、国際交流を推進します。

- 学校給食費の完全無償化を実施(8ページをご覧ください)
- 各小学校のトイレの洋式化を実施
- 中学校部活の地域移行検討委員会を設置

暮らしを支える基盤づくり

安全・安心で暮らしやすい環境をつくるため、道路整備や交通手段の確保、災害に強いまちづくりに取り組みます。

- 湯浦地域優良賃貸住宅の本体工事を実施
- 防災拠点センター整備に向け各種調査を実施

住民と行政の協働のまちづくり

住民と行政が協働で行うまちづくりとそれを支える人材の育成、効率的な行政運営を行います。

- マイナンバーカードを活用した住民票の写しなどのコンビニ交付の実施
- 移住定住ポータルサイトを更新し、空き家情報など定住につながる情報を充実化

令和5年度
当初予算

総額

203億7,900万円

町民の皆さんの安全・安心を守り、住みやすい芦北町をつくるための「復興元年+2」と位置付けられた新年度予算がスタートしました。町にはどのような財源があり、どのように使われるのかを説明します。

花岡東防犯パトロール隊



地域で守る子どもの登下校



▲花岡東防犯パトロール隊のみなさん
 昨年7月には防犯功労者として芦北警察署から団体表彰を受賞
 今年度も13人のメンバーで、児童たちの通学を見守る。
 「担い手不足などの問題もありますが、他の地域にもこのような活動が拡
 がってくれば嬉しい」と同隊代表の白菊静子さん（前列右）

真新しい制服に身を包み、少し大ききめのラ
 ンドセルを背負った、新一年生が見られるこの
 季節。花岡東地区では、21年目になる朝の登校
 見守り活動が始まりました。
春らしい暖かな朝陽が差し始める午前7時
 20分。地区に居住する小学生約20人が集合場
 所に集まり、3人の見守りメンバーと共に、学
 校に向け出発。車どおりが少ない所を選んで
 いる通学路でも、通行量が多い県道を横断す
 る場面もあり、メンバーは細心の注意を払い、
 児童らを見守っていました。

すべては次代を担う子どもたちのために

令和5年
4月から

学校給食費完全無償化 地産地消でおいしい給食



芦北町の学校給食費用 完全無償化について

次代を担う子どもたちの成長を社会
 全体で支え、子育て支援を推進するた
 め、給食費の無償化及び給付金の支給
 を行い、学校給食費を負担する保護者
 の経済的負担を軽減することで、子ど
 もたちの安心で充実した食の環境の安
 定に資するとともに、未来に向けた芦
 北町への移住定住の促進を図ることを
 目的とし、学校給食日の完全無償化を
 行います。

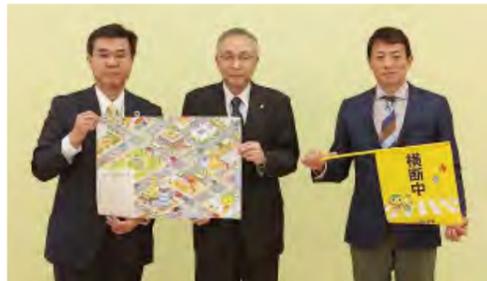
詳細については町ホームページにも
 掲載していますので、ご確認ください。



「7才の交通安全MAP」 防犯マップが贈られました



▲マップはこくみん共済coopと金沢大学が共同開発



▲左から同共済の園田海舟・熊本推進本部長
 岩田教育長、県南地区労働者福祉協議会福田会長

こくみん共済coopより町内の全小学校
 に「7才の交通安全マップ」が寄贈され、3
 月27日に岩田教育長へ手渡されました。
 未来ある子どもたちを交通事故から守
 るため「7才の交通安全プロジェクト」とし
 て、県内の小学校に同マップを配布されて
 います。

1 補助を受けられる人

次の保護者が給食費補助の対象者とな
 ります

●保護者の住所が町内

① 町内の小中学校へ就学

② 町外の小中学校へ就学

●保護者の住所が町外

① 児童生徒の住所登録が町内

※準若保制度の適用を受ける場合は、
 別途手続きのご案内を行います。

2 無償化・給付金の額（見込み）

●小学校 46,200円

●中学校 55,000円

（給付金も同額）

3 無償化・給付金の手続き方法

●町内の小中学校への就学の場合

※申請の手続きは不要です。

●町外の小中学校への就学の場合

給食の場合、実績報告（領収書）が
 必要です。

※学食、弁当など給食以外の場合、
 学校給食費に相当する額を一律
 支給します。

※保護者の方の申請が必要です。

※前年度まで給食費の滞納が無い
 ことが必要です。

問い合わせ先
 芦北町教育委員会 ☎（87）1171

令和5年度
町職員人事異動(4月1日付け)

※()内は前職

【課長級】

- スポーツ・文化振興課長 岡田謙治 (芦北町社会福祉協議会派遣)
- コミュニティセンター課長 上野孝司 (水保芦北広域行政事務組合派遣)
- 議会事務局長 窪田和彦(同次長)
- 水保芦北広域行政事務組合派遣 志水哲治(コミュニティセンター課長)
- 社会福祉協議会派遣 内田照也(スポーツ・文化振興課長)

【課長補佐級】

- 福祉課長補佐 富永光輝(上下水道課長補佐)
- 農林水産課長補佐兼農業委員会事務局次長 福田鉄也(建設課長補佐)
- 商工観光課長補佐 榎田慎司(スポーツ・文化振興課長補佐)
- 建設課長補佐 才保親哉(農林水産課長補佐兼農業委員会事務局次長)
- 上下水道課長補佐 正林謙輔(商工観光課長補佐)
- スポーツ・文化振興課長補佐 鳥居佳史(福祉課長補佐)

【主幹級】

- 健康増進課 ▼主幹・健康づくり推進係長 鶴川健一(農林水産課主幹・林務水産課係長) ■商工観光課 ▼主幹・観光振興係長 川田康幸(福祉課社会福祉係長) ■議会事務局 ▼次長・主幹 鎌田富士夫(住民生活課主幹・環境対策係長)

【係長級】

- 総務課 ▼大野出張所長 遠山修司(商工観光課芦北海浜総合公園所長)
- 企画財政課 ▼復興創生推進室地方創生係長 藤井さおり(コミュニティセンター課公民館係長) ■税務課 ▼固定資産税係長 中山伸広(総務課大野出張所所長) ▼収納係長 城頭徳(同課収納係参事) ■住民生活課 ▼環境対策係長 森 有(同課清掃センター所長) ▼清掃センター所長 濱田清彦(水保芦北広域行政事務組合派遣) ■福祉課 ▼社会福祉係長 立邊義広(税務課固定資産税係長) ▼介護高齢者福祉係長 小山知恵子(健康増進課健康づくり推進係長) ■農林水産課 ▼林務水産係長 岩本英次(商工観光課観光振興係長) ▼振興係長 濱田典昌(上下水道課水道係長) ■商工観光課 ▼芦北海浜総合公園所長 田中元域(水道課下水道係長) ■上下水道課 ▼水道係長 村上雅彦(福祉課介護高齢者福祉係長) ▼下水道係長 吉海貴臣(農林水産課振興係長) ■コミュニティセンター課 ▼生涯学習係長

【参事級】

- 総務課 ▼監理管財係 岩間崇浩(企画財政課財政係) ■企画財政課 (企画財政推進室地方創生係 山本翔太(商工観光課商工振興係) ▼財政係 白坂美弥子(熊本県派遣) ■税務課 ▼住民生活係 上野雄也(上下水道課水道係) ■住民生活課 ▼医療年金係 中川優佳(福祉課社会福祉係)・一田由佳(総務課課付) ■福祉課 ▼介護高齢者福祉係 橋本雄一郎(熊本県後期高齢者医療広域連合派遣) ■商工観光課 ▼商工振興係 橋本伸介(住民生活課医療年金係) ■建設課 ▼計画係 矢野雄大(総務課監理管財係) ■上下水道課 ▼下水道係 橋口貴文(建設課土木係) ■教育課 ▼学校教育係 金千秋(農林水産課振興係) ■コミュニティセンター課 ▼生涯学習係 橋本恵実(同課公民館係)

【主事級】

- 総務課 ▼危機管理防災室 平木慶征(上下水道課下水道係) ▼総務係 笠くるみ(同課監理管財係) ■監理管財係 山下凛太郎(教育課学校教育係) ■税務課 ▼固定資産税係阪口友一朗(住民生活課総合窓口係) ▼収納係 橋本魁翔(企画財政課復興創生推進室復興まちづくり係) ■住民生活課 ▼総合窓口係 田爪陽菜(総務課総務係) ■農林水産課 ▼林務水産係 宮本直弥(税務課固定資産税係)・梅下光盛(建設課計画係)・振興係 山下直也(同課林務水産係) ■商工観光課 ▼観光振興係 石井竜太郎(スポーツ・文化振興課スポーツ振興係) ■建設課 ▼計画係 一本光喜(農林水産課農業委員会係)・土木係 高峰海斗(農林水産課農政係) ■上下水道課 ▼水道係 田中博樹(税務課住民生活係) ■スポーツ・文化振興課 ▼スポーツ振興係 飯村吏毅哉(建設課維持係) ■コミュニティセンター課 ▼生涯学習係 下村瑞樹(同課公民館係) ■熊本県派遣・地域振興課 桑本裕一郎(総務課危機管理防災室)

【新規採用】

- 企画財政課復興創生推進室復興まちづくり係 佐々木宗顕
- 健康増進課健康づくり推進係 池田麗乃
- 農林水産課農政係 神田健
- 農林水産課農業委員会係 平松泰義
- 建設課住宅係 二俣佑

【退職者】(3月31日付け)

- 福田貴司(議会事務局局長)



地域おこし協力隊
ASHIKITA!

新年度が始まった4月3日。芦北町で地域おこし協力隊として活動している5名の隊員にも、今年度の委嘱状が交付されました。今月号から協力隊の活動を掲載していきます。みなさん、各隊員の特色ある活動をチェックしてくださいね♪



大町 陽平さん

2020年10月から大野地区を中心に活動しています。主に農業を活動のベースとしています。「田んぼでキャンプ」「田んぼフェス」などを開催したりしながら、様々な地域活動に取り組んでいます。昨年は休耕田や山林にキャンプ場も開設。地区の魅力をSNSを通して発信しています。引き続きよろしくお願いします。



石津 義秀さん

オリーブ担当の石津です。昨年4月から御立岬公園を中心にオリーブの実証栽培を開始し、現在約500本のオリーブの木を栽培しています。今年度、オリーブ栽培はもちろんのこと、将来的な6次産業化を見据え、新たに商品開発等にも着手していく予定です。皆様にも色々ご相談することもあるかもしれません。どうぞよろしくお願いいたします。



ケビン KEVINさん

ケビンです。ドイツ出身です。現在は御立岬公園の業務のお手伝いやYouTubeの発信などの活動をしています。御立岬公園に遊びに来て下さい。日本語も英語もドイツ語もペラペラなので色んなお話をしましょう!芦北町をPRする為のYouTube 撮影・編集も頑張っているので【Ashikita TV】で検索して見て下さい!



田川沙由里さん

現在は御立岬公園にて業務のお手伝いやSNS 発信等の活動をしています。時々、県内や県外の販売会に出向いて芦北町の宣伝と共に特産品の販売も行っています。御立岬管理棟で「そるとクリーム」が食べたくなったら私に任せて下さい♡Instagram (@ahikita_camp) も見て下さいねー!



渡邊 義文さん

こんにちは。2021年8月に有害鳥獣対策として着任した渡邊義文です。主な業務として、①捕獲・止め刺し、②猟友会事務局、③駆除や報償金申請周りのIT、ICT 実験、④耕作放棄地を活用したエミュー飼育を行っています。課題解決と共に芦北や地域の魅力をおこす所までやりますので、引き続き宜しくお願いします。

百歳おめでとうございます



山下ヤスエさん (大岩一)

最近の楽しみはデイサービスに行くことやテレビを見ることです。特に徹子の部屋や笑点などをよく見てます。また、百歳まで元気であることをモチベーションにしています。若いころは家庭に入り、農業や家庭菜園をしていました。趣味は編み物や縫物、折り紙等多趣味で、手先が器用です。5人の子供を立派に育てられました。

現在、五松園に入所されています。最近の楽しみは、歌を聞くことです。若いころは、白木で酒・たばこの小売店をしており、80歳代まで店頭に立っていました。自分で歌ったり、他の人の歌を聞いたりすることが好きです。ご主人を早くに亡くされましたが、女手一つで3人の子供を立派に育てられました。



川添妙子さん (白木)

令和2年7月豪雨災害関連 支援等の申請はお済みですか

○被災者生活再建支援金

住宅が全壊するなど著しい被害を受けた世帯に対し、その生活の再建を支援します。

支援内容（単身世帯は支援金額が3/4になります）

基礎支援金	申請期間終了
加算支援金	最大 200 万円（建設、購入の場合）
	最大 100 万円（補修の場合）
	最大 50 万円（民間賃貸の場合）

※添付資料として契約書が必要です。（住宅建設完成前でも申請可能です）

※中規模半壊で初めての申請になる人は、罹災証明書・印鑑・振込先の通帳もお持ちください。

対象世帯（下記のいずれかに該当）

- ・全壊または大規模半壊の罹災証明書の交付世帯
- ・半壊の罹災証明書の交付世帯でその住宅を解体した世帯
- ・被災者再建支援法に基づく長期避難世帯としての認定世帯（認定期間中のみ）
- ・中規模半壊世帯



▲被災者生活再建支援

申請期間

令和5年8月3日（木）まで

○すまいの再建5つの支援策

対象世帯（下記のいずれかに該当）

- ・応急仮設住宅の入居世帯（半壊未解体で応急修理利用者を除く）
- ・全壊または大規模半壊の罹災証明書の交付世帯
- ・半壊の罹災証明書の交付世帯でその住宅を解体した世帯
- ・被災者再建支援法に基づく長期避難世帯としての認定世帯

支援内容

- ①リバースモーゲージ型融資を受けて自宅再建した人 ※60歳以上の人
→リバースモーゲージ利子助成（借入額850万円までの利子相当分を一括助成）
- ②金融機関から融資を受けて自宅再建した人 ※収入要件があります
→自宅再建利子助成（借入額850万円までの利子相当分を一括助成）
- ③仮住まいから民間賃貸住宅で再建した人
→民間賃貸住宅入居助成（助成金額 一律20万円）
- ④仮住まいから公営住宅で再建した人
→公営住宅入居助成（助成金額 一律10万円）
- ⑤仮住まいから再建先へ引っ越しをした人（①～④と併用できます）
→転居費用助成（助成金額 一律10万円）

※いずれも県内で再建するに限ります。

※①～④の支援策は併用できません。



▲すまい5つの支援策

申請期間

仮住まいから再建先へ入居した後、6か月以内に申請

*問い合わせ先 福祉課 社会福祉係 ☎82-2511（内線151）

芦北町すまい支援事業補助金

令和2年7月豪雨災害からのすまい再建のため、「かさ上げ等」の対策を行い町内で住宅を新築される人に、**最大50万円（対策に要した額の2/3補助）**の補助金を交付します。

●補助金交付要件（次のいずれか一つに該当すること）

- ① 罹災（被災）証明書があり、対策を行い新築する（店舗兼）住宅
- ② 長期避難世帯認定を受けて、対策を行い新築する（店舗兼）住宅
- ③ 土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域外であって、洪水浸水想定区域内で対策を行い新築する（店舗兼）住宅

●対象となる対策（工事）

- ◆住宅の敷地に盛土し、災害時と比較して地盤を高くする対策（かさ上げ、盛土）
- ◆住宅の基礎及び床面を災害時と比較して高くする対策（ピロティ化等）

▶注意事項

補助金に該当するか事前にご相談ください。

すでに安全対策工事を行い再建された人も、令和2年7月4日まで遡って申請可能です。

*問い合わせ先 企画財政課 復興まちづくり係 ☎（内線253）

後期高齢者医療被保険者の方へお知らせ

後期高齢者医療制度は、75歳以上の人と、65歳から75歳未満の一定の障がいがある人が加入する医療保険です。

後期高齢者医療制度では、医療給付費に見合う保険料収入を確保し、健全な運営を維持するため、2年に一度保険料を見直しています。

●令和5年度の保険料

一人当たりの保険料 (年額) 限度額66万円	=	均等割額 (被保険者) 54,000円	+	所得割額 基礎控除(43万円)後の 総所得金額等×10.26%
------------------------------	---	---------------------------	---	---------------------------------------

*問い合わせ先 住民生活課 医療年金係 ☎（内線141、142）

町税などの納付がコンビニやスマホで支払い可能に!!

固定資産税、軽自動車税、住民税（普通徴収）に加え、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、住宅使用料、奨学資金、農業集落排水使用料、浄化槽使用料、水道料のお支払いが可能になりました。

【コンビニ・スマホ決済対応納付書とは】

- 納付書にバーコードが印字されているもの（30万円以下）
- 記載された納期限内のもの

詳しい納付場所等は、各課から発送される納付書の裏面をご確認ください。

納付書の納期限を過ぎたものは、コンビニやスマホ決済では使用できなくなりますので、納期限内納付をお願いします。（※納期限内であれば、全期納付も可能です）

*問い合わせ先 税務課 収納係 ☎（内線121）



▲コンビニ・スマホ決済



図書館司書おすすめの本

オール讀物新人賞受賞作!!

貸本屋おせん

高瀬 乃一 / 著 文藝春秋

満場一致で「第100回オール讀物新人賞」に選ばれた受賞作を含む全5篇の連作を収録。著者の高瀬乃一（たかせのいち）氏は、青森県在住の塾講師で46歳の女性。

作品の舞台は、文化年間の江戸浅草。女手ひとつで貸本屋を営む「おせん」の奮闘を描く。

得意先の版元でおきた滝沢馬琴の新作盗難事件におせんはどう挑むのか?江戸後期、盛りを迎えた読本文化の楽しさと、捕物帖の面白さをともに堪能できる力作です。

おすすめの新书推荐	著者	出版社
家康の海	植松 三十里	PHP 研究所
うさぎ玉ほろほろ	西條 奈加	講談社
未来の乗り物図鑑	スーツ	KADOKAWA
メタバース×ビジネス革命	西田 宗千佳	SBクリエイティブ
ホントのコイズミさん	小泉 今日子	303BOOKS
エモい古語辞典	堀越 英美	朝日出版社
国立天文台教授がおどろいたヤバい科学者図鑑	本間 希樹	扶桑社
かいけつゾロリきょうりゅうママをすくえ!	原 ゆたか	ポプラ社
ピカチュウとはじめてのともだち	まつお りかこ	小学館
にじいろのさかなとおはなしさん	マークス・フィスター	講談社



利用時間(月曜休館)

火・木・金 10:00 ~ 18:00
 水 10:00 ~ 20:00
 土・日・祝 9:00 ~ 17:00
 ※GW中の5/1(月)は開館します

絵本の読み聞かせ

開催日 第2日曜日
 時間 ①11:00 ②15:00
 場所 子どもの広場

今月の特集展示

- ・お出かけしてみよう!
- ・5/9はアイスクリームの日

新着図書数 4月分

一般図書 92冊
 児童書 24冊
 絵本 14冊
 合計 130冊
 蔵書総数 58,403冊

子育て支援センター (5月の行事)

8日(月) ~ 12日(金) 母の日のプレゼント作り
 16日(火) 絵本の読み聞かせ
 24日(水) コミュニティセンターへ行こう
 30日(火) 身体測定・お誕生会

※子育て支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。(一時保育も行っています)

※子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

利用時間 毎週 月曜日~金曜日
 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 15:00

*問い合わせ先

子育て支援センター (田浦保育園)
 ☎ (87) 0034

※5月からあしきた・まちのこども園内に新たに子育て支援センターを開設します。

これにより、芦北町の子育て支援センターは田浦保育園内とあしきた・まちのこども園内の2カ所になります。行事予定などについては、次号の広報あしきたをご覧ください。

芦北町・水俣市・津奈木町広域 イベント情報

水俣市 水俣ローズフェスタ春・2023開催

今年も800種5千株のバラが春の見ごろを迎えます。ぜひ、お越しください。

▶期間 4月29日(土) ~ 5月21日(日)

▶場所 エコパーク水俣バラ園

*問い合わせ先

ローズフェスタ実行委員会事務局
 (水俣市観光スポーツ戦略課内)
 ☎ (61) 1629

津奈木町 津奈木町地域おこし協力隊成果展 「大平由香理 波をつなぐ」

岐阜県出身の大平由香理は「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2019」への参加をきっかけに2020年6月に地域おこし協力隊として津奈木町に移住しました。3年間の成果を展示する本展が、アーティストと地域の関係をあらためて考える契機になれば幸いです。

▶期間 4月22日(土) ~ 7月17日(月)

▶場所 つなぎ美術館 (葦北郡津奈木町大字岩城494)

▶公開制作 4月22日 ~ 6月25日(毎週日曜日など)

※公開制作期間中は、アーティストが会場内で滞在制作を行います。状況によって不在の場合がありますのでご了承ください。

*問い合わせ先

つなぎ美術館 ☎ (61) 2222

児童館からのお知らせ(5月の行事)

《芦北児童館》

「こいのぼりを作ろう!」

▶日時 5月3日(水) 13:30 ~ 15:30

▶内容 身近な材料で、こいのぼりを作ります。

《湯浦児童館》

「ボウリング遊びを楽しもう!」

▶日時 5月4日(木) 13:30 ~ 15:30

▶内容 ボウリング遊びで、身体を動かしながら楽しめます。

利用時間 毎週 火曜日~日曜日

10:00 ~ 18:00

*問い合わせ先 芦北児童館 ☎ (82) 3036
 湯浦児童館 ☎ (86) 0074

芦北町・八代市・氷川町定住自立圏 イベント情報

八代市 第38回 ふる郷愛鏡祭

4年ぶりに開催されるふる郷愛鏡祭では、ステージイベントや特産品の展示販売、畳投げ大会などが行われます。

▶日時 5月28日(日) 9:30開会

▶場所 八代市鏡支所・鏡文化センター周辺

*問い合わせ先

ふる郷愛鏡祭実行委員会事務局
 ☎ 0965 (52) 2131

氷川町 道の駅竜北

地元で採れた旬の野菜や果物などのほか、おみやげ品などを販売しています。

国道3号沿いで交通アクセスが良く、休憩スペースもあります。お気軽にお立ち寄りください。

▶所在 八代郡氷川町大野875-3

▶営業時間 9:00 ~ 18:00

*問い合わせ先

道の駅竜北 ☎ 0965 (53) 5388

星野富弘 美術館だより



▲授賞式に参加されたみなさん

3月18日(土)きずなの里で、星野富弘美術館詩画公募展表彰式が行われました。当日は、入賞者や関係者ら約80人が参加。最優秀賞、優秀賞、星野富弘美術館賞の各部門別に賞状と記念品が贈呈されました。

今回の詩画公募展には、小学生の部719点、中学生の部534点、一般の部341点合わせて1,594点の作品が応募されました。入賞作品は、広報あしきた3月号に掲載しています。そちらもご覧ください。

星野富弘美術館詩画公募展表彰式

連休中の施設等の営業

【▲：正午～午後10時 ○：通常営業 ×：休業日】

施設名	29 土	30 日	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日
芦北福祉センター(湯浦)	▲	▲	×	○	▲	▲	▲	▲	▲
田浦・小田浦・内野福祉センター	○	○	×	○	○	○	○	○	○
芦北・湯浦児童館	○	○	×	○	○	○	○	○	○
湯浦温泉センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヘルシーパーク芦北	○	○	○	○	○	○	○	○	○
計石温泉センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大野温泉センター	○	○	○	×	○	○	○	○	○
御立岬温泉センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○
星野富弘美術館	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コミュニティセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町民総合センター	○	○	×	○	○	○	○	○	○
交流センター	○	○	×	○	○	○	○	○	○
温泉プール	○	○	×	○	○	○	○	○	○
ふれあいツクールバスの運行	×	×	○	○	×	×	×	○	×
清掃センター	ごみ収集	×	×	○	○	○	○	×	×
	持込受入	×	×	○	○	×	×	×	×
※1日、2日は通常どおり受入れます(時間13:00～16:00) ※田浦事業所(5/2は9:00～12:00の受入)									
芦北海浜総合公園	○	○	○	○	○	○	○	○	○

ゾーブは休止中

子育て・介護に関する手続き 電子申請(びったりサービス)

令和5年4月1日から子育て・介護などの手続きが、電子申請(びったりサービス)でできるようになりました。

- 電子申請できる手続き
子育てに関すること(児童手当、保育、妊娠届出等)
- 介護に関すること(介護保険の申請等)
- びったりサービスを利用する際に必要なもの
・マイナンバーカード
・スマートフォン、又はパソコンとICカードリーダー

※びったりサービスとは国が運営する、マイナンバーから電子申請ができるサービスです。
※びったりサービスの手続きの詳細については、QRコードでご確認ください。また、各制度の詳細については、各担当課にお問い合わせください。



▲マイナポータル



▲びったりサービスの
手続きについて

*問い合わせ先

- 子育てに関すること
福祉課 児童家庭係 ☎内線154
健康増進課 健康管理係 ☎内線131
- 介護に関すること
福祉課 介護高齢者福祉係 ☎内線156

「あしきた健康隊！」 一緒に活動しませんか

芦北町健康づくり推進員会(通称:あしきた健康隊)は自分自身の健康づくりに加え、健康づくりで学んだことを地域へ情報発信し、健康な町民、健康な地域づくりの助けをする団体です。
『生涯現役・健康寿命の延伸』を目指し、一緒に学びながら活動しませんか。活動に興味がある人は、ぜひご連絡ください。

*問い合わせ先

あしきた健康隊事務局(健康増進課内)
☎(82)2511 内線131

熊本県子ども・若者総合相談センター ヤングケアラー相談支援センター出張相談会

これからの将来が不安、人間関係で悩んでいる、学校に行けない・行きたくない、学校を辞めてしまった、働く気がおきない等、さまざま悩みや心配されていることについてご相談ください。本人はもちろん、家族、関係者の方でも大丈夫です。1人で抱え込まず、気軽ににご相談ください。

- 相談日 5月12日(金)
- 時間 10時30分～15時30分
- 会場 水俣市総合もやい直しセンター
- 料金 無料
- 対象 主に15歳～39歳までの方とその家族、友人、知人、支援者等

*問い合わせ先

熊本県子ども・若者総合相談センター
☎096(387)7000

「インボイス制度」の説明会について

消費税の仕入税額控除の方式として「適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)」が令和5年10月からの導入に伴い、適格請求書発行事業者の受付が始まっています。
八代税務署では、「インボイス制度説明会」と「登録申請相談会」を開催します。

- 開催日 ①5月24日(水)
②6月13日(火)
- 時間 説明会 10時～11時
相談会 11時10分～12時
- 場所 八代税務署 3階会議室
- 定員 20名 ※事前予約制
- 予約締切 ①5月18日(木)
②6月8日(木)
- 参加費 無料

*申込・問い合わせ先

八代税務署 法人課税第1部門
☎0965(32)3209



▶インボイス制度HP

仕事に関する無料相談

就職を希望されている人など、仕事に関する相談を無料で受けられます。(原則予約制)

- 場所 芦北地域振興局1階 福祉課内
- 時間 平日 10時～17時

*申込・問い合わせ先

ジョブカフェ・芦北ランチ
☎(82)3123

短歌

芦北短歌会

吾子釣^{あこ}りて送りてくれしイカの身は堤防の陽の弾ける甘み 下田 みのお
笹竹の揺るるを見ればデイサービスの車に巡りし町並みうかぶ 鳥居 静子
枝垂れ梅枝の先までぎっしりと咲きてメジロと春に遊びし 馬場 泰子
青空に菜の花映えて巡り来し春は彼の地の国旗の色に 宮嶋 良子
島の数一万四千に余るとう日本列島吾の故郷も 米良 佑子

町民講座作品紹介

聡史志茂 静駿将翔 介輔進太 貴武隆拓 達千勉翼 剛斗季敏

日常の書

倉本恵美子

イベント・当番医カレンダー

4/19	水	
20	木	
21	金	・3歳児健診
22	土	
23	日	・六車医院
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	・佐敷諏訪神社例大祭（～28日）
28	金	・3～4か月児健診
29	土	・熊本県少年親善相撲大会（佐敷諏訪神社） ・七浦てらさきクリニック
30	日	・芦北クリニック
5/1	月	
2	火	
3	水	・七浦てらさきクリニック
4	木	・井上医院
5	金	・篠原医院
6	土	
7	日	・宮島医院
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	・1歳6か月児健診
13	土	
14	日	・芦北とりかい眼科
15	月	・7～8か月児健診
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	・3歳児健診
20	土	
21	日	・松本医院
22	月	
23	火	
24	水	

人口のうごき (R5. 4.1 現在) () 内は前月比

人口	15,569人	(-65)
男	7,391人	(-36)
女	8,178人	(-29)
65歳以上	7,221人	(-15)
世帯数	6,968世帯	(0)

お誕生おめでとう

R5.3.1～3.31 受付分（敬称略）受付件数5件

氏名	出生日	性別	保護者	区
池松 暖 <small>はるぬみ</small>	2.27	女	和孝	湯浦北
遠坂 心夢 <small>みゆみ</small>	3.2	女	直人	田浦2
元山 朝陽 <small>あさひ</small>	3.11	男	隆志	宮浦
稲垣 志岳 <small>しやく</small>	3.20	男	彩	白木
江口 月紬 <small>つききぬ</small>	3.25	女	凌平	宮崎

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報室までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

R5. 3.1～3.31 受付分（敬称略）受付件数35件

氏名	死亡日	年齢	区
福浦 元利	3.1	81	福浦
松本 學	3.3	89	花岡東
遠山 カツ子	3.5	96	計石東
濱田 テル子	3.6	91	田浦町2
窪 スミ子	3.7	93	田浦3
水谷 フユ	3.8	89	諏訪
小松 ヨシエ	3.10	92	小田浦2
倉本 弘之	3.11	86	大川内西
川添 典紀	3.12	79	海浦1
勝田 直	3.12	68	國見
堀川 節子	3.13	71	花岡西
尾上 長義	3.13	85	黒岩
坂口 重義	3.14	88	宮浦
一田 スマ子	3.14	85	大野
坂本 ヨシ子	3.15	80	丸山
田上 政雄	3.15	92	國見
寺本 テル子	3.16	95	田浦町3
江口 イツ子	3.17	91	高岡南
園田 壽美	3.18	82	田浦2
中摩 清子	3.18	74	米田
鶴田 ツギ子	3.19	100	米田
森 フジノ	3.19	98	宮浦
吉川 信一	3.20	95	天月
立谷 登	3.22	81	立川
平生 重雄	3.22	98	平生
川元 多美	3.24	92	田浦3
松坂 シヅ子	3.24	85	松生
宮嶋 ミツエ	3.25	97	新町
浪崎 康	3.26	97	波多島
上野 亘	3.31	88	海浦2

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。

安全安心

だより

芦北警察署

交通事故に遭わないために

命を守る3つの行動!

- ①横断歩道は手をあげて確認 ②シートベルトは必ず締める ③自転車のルール・マナーを守る

横断歩道では、手をあげて左右の車が止まったことを確認してから、渡るようにしましょう!

また、横断歩道の信号が「青」でも右左折の車に注意しましょう。



YOUTUBEで「てまえ運動」のCMを配信していますので見てくださいね♪
詳しくは右のQRコードからリンクして下さい♪

時速60kmで壁にぶつかった場合、4階建ビルの屋上（約14m）から落下した時と同じ衝撃があります。車のどの席に乗るときでも、必ずシートベルトをしましょう。



自転車も車です。信号や止まれの標識に従いましょう。



横断歩道「てまえ運動」実施中!!



芦北消防署

オートショックAEDについて

オートショックAEDとは、ショックボタンがなく、AEDが自動で電気ショックを行う器械です。

使用方法は従来のAEDと同じですが、電気ショックが必要と判断した際に、「離れてください」という音声メッセージが流れ、カウントダウン（例：3、2、1）またはブザーの後にAEDが自動で電気ショックを行います。

傷病者から離れるのが遅れてしまうと、救助者が感電する恐れがありますので、オートショックAEDに限らず使用する際は、音声メッセージをしっかりと聞き使用するようにしましょう。



オートショックAEDのメリット

- ・電気ショックするまでの時間短縮
- ・誤作動防止
- ・ガイダンスの聞き漏らし防止
- ・救助者の心理的負担の軽減
- ・救命処置が遅れるリスクの低減

オートショックAEDには統一のシンボルマークがあります。AED本体やAEDを入れる収納バッグにこのマークがある場合は、オートショックAEDです。



提供：JETA 一般社団法人電子情報技術産業協会



OTACHI MISAKI BEACH SOCCER FESTIVAL
2023

令和2年7月豪雨災害復興祈念
地球環境スポーツ BEACH SOCCER FESTIVAL

御立岬ビーチサッカー フェスティバル2023

日程 5月27日(土)・28日(日)
会場 芦北町御立岬公園ビーチ特設コート

募集要項

募集区分：一般クラス・男女ミックスクラス・小学生クラス・中学生クラス(年齢不明の場合は任意)
申込方法：① 申込用紙に必要事項を記入し郵送または持参
② Googleフォームでの申込(右のQRコードより)
募集締切：令和5年5月1日(月)必着

〒869-5498 御立岬ビーチサッカーフェスティバル実行委員会事務局(熊本県芦北町芦北工業観光課内)
TEL0966-82-2511(内線172) E-mail kankou@town.ashikita.lg.jp 応募フォーム

参加チーム募集!

- 日時：5月27日(土)
28日(日) 決勝
- 会場：御立岬公園海水浴場特設コート
- 参加資格
- 【一般クラス】
社会人・高校生男女
- 【男女ミックスクラス】
社会人・高校生の男女
- 【小学生クラス】
小学生の男女
- 【中学生クラス】
中学生の男女
- 申込締切 5月1日(月)
- 参加費(1チーム)

一般クラス	15,000円
男女ミックスクラス	10,000円
小中学生クラス	5,000円

*申込・問い合わせ先
ビーチサッカーフェスティバル実行委員会
事務局(商工観光課内)
☎(82)2511(内線172)

佐敷諏訪神社例大祭

- 4月27日(木) 御神輿お旅所巡り(10:00~13:30)
- 28日(金) 奉納相撲(10:15~)
赤ちゃんの土俵入り(11:10~)
- 29日(土) 熊本県少年親善相撲大会(9:00~)

4月27日から、今年一年の感謝と地域の安寧を祈る、佐敷諏訪神社例大祭が執り行われます。御神輿お旅所巡り、赤ちゃん土俵入りなどをはじめ、4年ぶりとなる露店の出店も行われます。また、地元出身の大相撲力士による奉納相撲もあります。

今年は4年ぶりに露店が出店!

